

日曜日の午後、気軽にピアノ・コンサート 進化するモーツァルト

12月16日(金)
Web先行予約
開始!

2017
3/19SUN

新宿文化センター 小ホール

久元 祐子

「進化するモーツァルト」

新鮮なアプローチで、モーツァルトの魅力を再発見!

前半は、モーツァルトのピアノソナタ<トルコ行進曲付き>の自筆譜発見に基づく演奏を、後半は、人気のピアノ・コンチェルト<戴冠式>を2台ピアノでお楽しみください。



久元 祐子



竹内 俊平

<出演>

- ピアノとお話:久元祐子
- ピアノ(オーケストラ・パート):竹内俊平

<曲目(予定)>

幻想曲 二重奏 V397

ピアノ・ソナタ イ長調 KV331「トルコ行進曲付き」(2014年の自筆譜発見に基づく版)
ピアノ協奏曲 第26番 二長調 KV537「戴冠式」(2台ピアノ版)



日 時: 3月19日(日)

開演 14時(開場 13時30分)

料 金: 全席指定 2,000円

新宿区民割引 1,500円

会 場: 新宿文化センター 小ホール

主 催: 公益財団法人新宿未来創造財団

問合せ: 新宿文化センター ☎ 03-3350-1141

<Web先行予約> 12月16日(金) 12:00~

<窓口販売> 12月20日(火)

9:00~新宿文化センター、新宿コズミックセンター
9:30~新宿歴史博物館

<電話予約> 12月20日(火)

12:00~新宿文化センター ☎ 03-3350-1141



竹内 俊平 Syunpei Takeuchi

武蔵野音楽大学ピアノ科卒業、同大学大学院修士課程修了。
ソロコンサートを行う他、バドミン選手担任指揮者や、テノール歌手安
保良司氏、高橋孝典氏らと多くの伴奏者を務めるなど、作曲家としても
活躍。
これまでピアノを専門歌手、ジュリア・ゴメス、コンスタンティン・
ロウリアン、フレデリック・アームストロングらと演奏。



久元 祐子 Yuko Hisamoto

東京芸術大学音楽学部(ピアノ専攻)を経て同大学大学院修士
課程を修了。ウィーン協奏交響楽団、ラトヴィア国立交響楽団、
東京日本交響楽団、新日本フィル、ウィーン・ザンクト・オーケストラ、
神奈川フィルハーモニー管弦楽団、ベルリン・後援団員兼演奏員など、
内外のオーケストラや合唱団と多数共演。知性上感性、繊細さと
ダイナミズムを兼ね備えたピアニストとして高い評価を受けて
いる。音楽を専門的に教えることを目指したレクチャー・サイ
タルは新日本第一号人間にも紹介される。ペーゼンドルファー
日記(9巻)、プレイエルト(1839年版)、エラール(1868年版)など
を解説。歴史的楽器を用いたの演奏会や録音にも数多く取り
組み、それぞれの時代の中で作曲家が求めた書きと奏法を追究
する。2015年、ショパン生誕200年記念年には、全国各地でプレ
イエルを使ったの演奏会に出演。朝日新聞ホールにおいて天
堂楽団指揮者で演奏のものと別個演奏を行う。2011年ウィーン
でのサイタルは、オーストリアのピアノ専門誌の表紙を飾り
「ペーゼンドルファー・アーティスト」の称号を受ける。2012年、
2014年イタリア国際モーツァルト音楽祭に招かれサイタルを
開催。その模様はイタリア全土に放送され好評を得る。これま
でCD2作をリリース。「響き渡るモーツァルト」は毎日放送CD
放送。レコード芸術特別選に選ばれ、「ペーゼーヴェンツァー
レ、ワルトシュタイン」はグラモフォン誌上で「どこからどう聴え
ても最高のペーゼーヴェンツァー」など高い評価を得る。
著書に「モーツァルトのピアノ音楽研究(音楽と文化)」、「楽譜
で探る天才モーツァルトのピアノソナタ」(アトリス/ブリッ
ジング)、「モーツァルトとヴァルター・ピアノ」(ショパンとプレイ
エルト)、「リストとペーゼンドルファー・ピアノ」(いずれも研
究社)など。
国立音楽大学客員、日本レナピアノ音楽協会会長、PTNA評議員、
久元祐子ウェブサイト <http://www.yuko-hisamoto.jp/>



Wolfgang Amadeus Mozart



【交通】

- 新宿大江戸線・東京メトロ副都心線
『東新宿駅』A2 出口より徒歩 5 分
- 東京メトロ丸の内線・副都心線
『新宿三丁目駅』E1 出口より徒歩 6 分
- 新宿有楽町線
『新宿三丁目駅』C7 出口より徒歩 6 分
- JR・小田急線・京王線・西武東有楽町線
『新宿駅』より徒歩 13 分

【お問合せ】

新宿文化センター 新宿区新宿 6-14-1
TEL: 03-3350-1144

